

目次

「夏まつり」を開催しました	1
看護部だより	2
アラカルト「マンモグラフィー」	3
学術講演会	
患者数	4
スポーツ・膝疾患治療センターが雑誌で紹介されました	
当院の腹腔鏡手術が新聞で紹介されました	5
新任・転任者ご挨拶	6
外来医師担当表	7

発行 : 独立行政法人 国立病院機構 甲府病院 広報委員会
 発行責任者 : 長沼博文
 住所 : 〒400-8533 山梨県甲府市天神町 11-35
 電話 : 055-253-6131
 ファックス : 055-251-5597
 ホームページ : <http://www.hosp.go.jp/~kofu-hospital/>
 Eメール : kofu@kofu.hosp.go.jp



「重症心身障害病棟 夏まつり」

7月29日、当院の重症心身障害病棟、およびグラウンドにおきまして、毎年恒例の夏まつりが行われました。今年も天候にも恵まれ、職員による縁日や演奏にダンス、地域の小学生によるブラスバンド、患者さん手作りの神輿を囲んでの踊り、さらには打ち上げ花火と、盛りだくさんの演目により職員、患者さん、地域の皆様が一体となって、楽しい時間を過ごしました。
 (1ページに詳細あり)



独立行政法人 国立病院機構 **甲府病院** の理念
 National Hospital Organization Kofu National Hospital

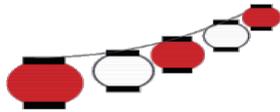
理念

私たちは、良質な医療の提供を通して、患者さんの健康を支え、地域社会に貢献します

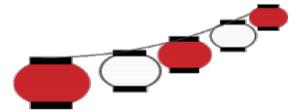
基本方針

- 丁寧な説明に努めます
- 自己研鑽に励みます
- 職員同士協力し合います

私たち職員は、理念を実現するため最善を尽くします
 病院は、職員の働きやすい環境を積極的に提供します



「夏まつり」を開催しました



療育指導室 主任児童指導員 石田 光

7月29日（水）に、毎年恒例の重症心身障害病棟「夏まつり」を開催しました。

<昼の部>

時間：14：00～15：00

場所：各病棟内

昼の部は、綿あめやかき氷、金魚すくいやクジ引き等の縁日を開催しました。

重症心身障害病棟の看護師長によるダンス（「トリプルAKB（エーケーブー）ミセス」）や、「みんなでお神輿」を行い、病棟中がお祭りの雰囲気盛り上がりしました。

<内容>

1. トリプルAKB（エーケーブー）ミセス
2. みんなでお神輿<演奏：CROWS>

ゲームコーナー、縁日（くじ引き、金魚すくい）

その他、病棟毎の出し物等



<夜の部>

時間：18：00～19：30

場所：療育訓練棟、グラウンド

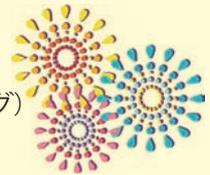
夜の部は、北新小吹奏楽部の演奏や、職員有志による演奏やダンス、全員参加のお神輿などを行いました。最後は、仕掛花火や打上花火で終了となりました。

参加出来なかった方のため、会場の様子は各病棟にライブ中継されました。

<内容>

1. CROWS 演奏（オープニング）
2. 北新小吹奏楽部演奏
3. YCB バンド
4. 甲府チェリーズ2015
5. みんなでお神輿<演奏：CROWS>
6. 花火（フィナーレ）

縁日：かき氷・綿あめ



トリプルAKBミセス



CROWS 演奏 オープニング



みんなでお神輿（昼の部）



甲府チェリーズ 2015



縁日（デイルーム）

ご来賓、ご家族、ボランティア他、皆様のご協力により、楽しい夏の一時を過ごす事ができました。

ご協力ありがとうございました。



YCB バンド



看護部 だより

「産科病棟 “産褥入院”」

2 病棟看護師長 加藤 眞紀

先日ニュースで、「山梨県産前産後ケアセンター」開設のお知らせが報道されていましたが、みなさんは「産褥入院」という言葉をご存じでしょうか？「産褥」は、妊娠・出産という大仕事を終えた女性の身体が妊娠前の状態までに回復することを言います。通常、の身体に戻るまでの期間（産褥期：さんじょくき）は、産後6～8週間くらいです。この期間の入院を「産褥入院」といい、お産後のお母さんの退院を延期して育児に自信をつけたり、赤ちゃんと過ごす時間の少なかったお母さんが再び入院し、育児に慣れる目的で行います。

当院で「産褥入院」を始めたきっかけも、お母さんの不安そうな気持ちや、心配そうな姿を見ているからでした。また、出産まもない赤ちゃんの具合が悪くなり、治療が必要になった場合は、赤ちゃんは保育器に入りお母さんと離れてしまうことがあります。治療中は、入院中のお母さんは育児を行う期間が短くなり、育児に不安を残しながら退院することもあります。このように、いざ退院できることになっても育児が心配なお母さんや、実家ではないため育児のサポートをしてくれる人がいなくて不安なお母さんなどに、入院期間を延ばすことを勧めています。

「産褥入院」は、こんな方にお勧めです。

-  おっぱいが上手にあげられない
-  おむつ替えや沐浴などの育児練習がしたい
-  里帰り先がないまたは遠い、サポートしてくれる人がいない
-  育児に疲れ、気分転換したい



お祝い膳

入院中は、24 時間助産師が育児のサポートをします。産科のスタッフが自分の知り得る知識や技術をお伝えしています。また、少しでも疲労を和らげようと、リラックス効果のあるアロマオイルを用いて足のマッサージも行っています。1,000 円/回と有料ですが好評をいただいています。お食事では、分娩した褥婦さんに豪華なお祝い膳をお出ししています。さらに産褥入院で2泊以上利用の方には再度お祝い膳を提供しています。このようにお過ごしいただきながら、母親と赤ちゃんの双方に関わり、話し相手となり少しでも育児に慣れてから自宅に帰ることが出来たらいいと考えています。

出産後悩みを抱えているお母さん、「産褥入院」をご利用下さい。



世の中がハイテク化になるうが機械化が進もうが、昔から変わらないのが“お産”かもしれません。でも出産する人は皆違います。その人たちのそばに寄り添い支えになりたい、元気な赤ちゃんと会い子育てに臨んでほしいと病棟スタッフは思っています。



スタッフ集合写真



アラカルト

「マンモグラフィー」

診療放射線技師 北澤 彩

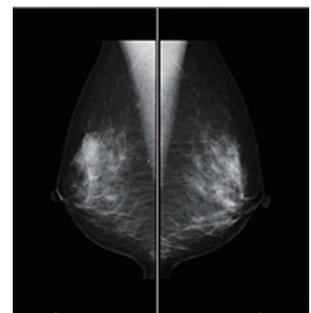
近年乳がんが診断される女性が増えています。2011年に（独）国立がん研究センターがん対策情報センターより発表された女性のがん罹患数のなかで最も多いのが、乳がんとなりました。そのリスクの割合は12人に1人とされています。日本で乳がんが診断されるのは、30歳から増加し始め、50歳前後にピークを迎えます。また、60歳代後半で再び増加する傾向があります。しかし10年相対生存率は79.3%と他のがんに比べて高く、特に早期発見であるほど治癒率が高いです。そのため、40歳になりましたら症状のない女性も2年に1度は乳がん検診を受けることが推奨されています。

マンモグラフィーは、乳がんを診断する方法のひとつで、乳腺・乳房専用のX撮影検査です。この撮影では触ってもわかりにくい1cm以下の小さなしこりや、早期の乳がんの特徴である細かい石灰化を見つけることができます。

マンモグラフィーの準備としては上半身の衣服はすべて脱いで頂きます。また眼鏡は外し、髪の毛が長い場合は後ろで1つに束ねて頂きます。撮影は乳房を挟みながら圧迫をして、上下方向から左右1枚ずつ、左右方向から1枚ずつ撮影します。乳房を全体が写るように前に引きだし、撮影台にのせます。乳房の厚みが4～5cmになるように、圧迫板で上から圧迫をします。撮影時間は1枚あたり数秒で、圧迫時間もおよそ10秒以内です。乳房を圧迫板では圧迫することは診断に必要な良い写真を撮るために、とても重要なことです。乳房は柔らかく立体的で厚みもあり、そのまま撮影すると乳腺や脂肪、血管などが重なり、実際に腫瘍があっても写し出されないことがあります。またその重なり自体が腫瘍のように見えてしまうこともあります。しかし乳房を薄くすることで鮮明な画像を得ることと、放射線の量も少なくすることが出来ます。

圧迫をする際に個人差はありますが痛みはどうしても伴います。しかし痛みを軽減するポイントもいくつかあります。1つは乳腺の張りです。月経前や授乳中など乳腺が張っている時は痛みが強く感じやすく、月経が始まって1週間から10日くらいの張りの少ない時期の方が、痛みが少ないとされています。もう1つに緊張があります。不安や痛いというイメージから痛みに対して敏感になり、身体も強ばってしまいます。すると筋肉がカチカチな状態になり、立体的な乳房を薄く圧迫し撮影範囲以内におさめることが難しくなります。そのため、圧迫も強くなり技師が引き出すことも増えてしまい、結果として痛みがより強く感じてしまいます。ですので、緊張せずにリラックスすることが重要になります。

当院では女性技師が対応をしています。撮影前に全体の流れや圧迫の必要性などを説明させて頂いており、患者さんが不安に思っていることや気になっていることを伺い、不安感の無い状態で撮影に臨めるように努めております。また撮影中も常にコミュニケーションを取るように心がけております。診察は毎週水・木曜日の午前中に乳腺外来を行っており、人間ドックのオプション検査として乳がん検診も行っています。現在乳房にお悩みがある方もない方もこの機会ご自身の乳房について考えて頂ければ幸いです。



(左) 当院のマンモグラフィー機器 日立 LORAD M-IV

(右) マンモグラフィーにより撮影された乳房の写真

学術講演会

主催：国立病院機構甲府病院
地域医療機能推進機構山梨病院

7月15日、山梨大学医学部 第三内科教授 北村健一郎先生をお招きして「オール山梨で始める新たなCKD医療連携システム」というテーマで講演会を開催しました。



当院・長沼院長（左）とJCHO山梨病院・小澤院長（右）

CKDとはChronic Kidney Diseaseの略称で、日本語では「慢性腎臓病」と訳されますが、さまざまな種類の腎臓病を、CKDという1つの病名にまとめた「症候群」としたほうがわかりやすいと思います。

CKDは、腎臓病をわかりやすく管理して透析患者を減らすこと。また、心臓や血管の合併症を抑制することを目的としています。

一般の内科医は腎臓病の患者さんを発見しても、1人では効果的に治療を行うことが難しく、腎臓専門医は、全国で約3000人と少なく、1330万人ともされるCKD患者を発見・治療するにはとても足りません。

そこで、一般の内科医が腎臓専門医と緊密に連携することによって、患者の効率的な発見と効果的な治療提供を実現することができます。これがCKD医療連携システムなのです。

北村先生は熊本市で、行政を巻き込み、CKD医療連携システムにより新規透析導入患者数を減少させ、CKDが原因の新疾患患者の発症・発展を予防し、5年間で10億円以上の医療費の削減を実現されました。

山梨県も熊本市と同様に新規透析導入患者数が全国平均を超えており、CKD医療連携システム導入により様々な効果が期待されています。



山梨大学・北村教授による講演の様子

講演には、甲府市内の病院からは医療関係者13人、主催病院の職員を含め約80人の方々が参加しました。講演後には多くの質問にご回答いただきました。

今後もJCHO（独立行政法人地域医療機能推進機構）山梨病院と共催で講演会を開催し地域医療連携を強めていきたいと考えています。

学術講演会
主催：国立病院機構甲府病院
地域医療機能推進機構山梨病院

日時：27年7月15日(水) 19:00-20:00
会場：甲府病院大会室（外来医連携4階）
参加費：無料（FAXによる事前申し込み）

【講演】
『オール山梨で始める
新たなCKD医療連携システム』

北村 健一郎 氏
山梨大学医学部 第三内科教授

【お問い合わせ】
国立病院機構甲府病院 地域連携室
TEL: 055-240-6223
FAX: 055-240-6225

甲府病院 山梨病院

平成 27 年度一日平均患者数

入院		※ 7月分及び年間累計は7月末日現在（小数点以下第2位は四捨五入）											
月別 種別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	累計
一般	104.5	95.4	104.4	103.5									101.9
重心	125.2	125.9	124.9	125.1									125.3
計	229.7	221.3	229.3	228.6									227.2

外来		※ 7月分及び年間累計は7月末日現在（小数点以下第2位は四捨五入）											
月別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	累計
	270.0	288.3	274.0	279.2									277.4

「週刊新潮」に当院のスポーツ・膝疾患治療センターが紹介されました！

「週刊新潮」6月18日号の特集「スポーツ整形外科医の低侵襲治療最前線」に当院のスポーツ・膝疾患治療センターが紹介されました。





独立行政法人
国立病院機構
甲府病院
National Hospital Organization Kofu National Hospital

**スポーツ・
膝疾患治療センター**



山梨県

2014年度(14年)4月〜15年(3月)の総手術869件のうち、関節鏡手術は718件と多くを占め、膝靭帯再建術は山梨県内で最も手術件数も多く、県外からの紹介患者数も増加しています。関節鏡手術は7ミリ程度の小さな切開を2〜3ヶ所に加えます。

え、そこから鉛筆ほどのカメラと手術機器を挿入して行うので、スポーツや社会復帰への早期復帰が可能です。

スタッフは
萩野哲男 統括
診療部長、落合
聡司 センター
長、千賀進也 医
師、山下隆 医
師、山下隆 医
師の4名のドク
ターを中心に、
リハビリテー
ションや看護
師等が協力を
して診察に当
っています。

2007年に「スポーツ・膝疾患治療センター」を開設し、スポーツが原因の傷害(ケガ)、特に膝関節疾患の治療を積極的にを行っています。手術室には先進的な高機能鏡視下手術システムを整備し、主に膝十字靭帯損傷に対する靭帯再建術、半月板損傷に対する半月板修復術などを行い、膝関節を中心に内視鏡(関節鏡)を用いた専門的な医療を提供しています。

関節鏡を用いた低侵襲手術でスポーツ傷害からの早期復帰を目指す

HOSPITAL DATA
【受付時間】8:30〜11:00
【休診日】土・日・祝
〒400-8533 山梨県甲府市天神町11-35
TEL:055-253-6131 FAX:055-251-5597
https://www.hosp.go.jp/kofu-hospital/section/cnt0_000050.html

「山梨日日新聞」に鈴木外科部長の腹腔鏡手術が紹介されました！

「山梨日日新聞」7月2日号の特集「メディカルテラス」に鈴木外科部長の腹腔鏡手術が紹介されました。

山梨日日新聞

2015年(平成27年)7月2日 木曜日

文化ぶんくら651

肝臓の右葉を切除する場合の皮膚切開の例

40-50cmの切開が必要



開腹肝切除術

肝臓の構造



肝臓のう

腹腔鏡で行う肝切除は保険で部分切除(肝臓がんの部分切除)と外傷区域切除(肝臓の左葉を切る方法。図に示した茶色の部分)が認められている

**腹腔鏡手術は
どんな治療?**

「回答者」
国立病院機構甲府病院
外科部長
鈴木 哲也 医師

体への負担軽減に効果
再発がん治療にも対応



すずき・てつやさん 1980年山梨医科大学(現山梨大)医学部卒。日本外科学会専門医、日本消化器外科学会認定医、日本がん治療認定医、日本消化器学会専門医、日本肝臓学会肝臓専門医。

※当院ホームページにも記事を掲載しております。

新 任 者 ・ 転 任 者 ご 挨 拶



財務管理係長

丸山 真人

(まるやま まさと)

平成 27 年 4 月 1 日付で久里浜医療センターより財務管理係長として赴任してまいりました丸山と申します。甲府での勤務は初めてですが、車から降りると見える富士山の雄大さにパワーをもらっています。

休日には実家の長野に帰ったり、山梨には観光名所がたくさんあるので家族と楽しめればと思っております。

多職種の方々と協力、連携をして円滑な病院運営が出来るよう精一杯努力してまいりますので、よろしくお願いいたします。



言語療法士

小林 尚弘

(こばやし なおひろ)

平成 27 年 4 月 1 日付けで勤務させていただくこととなりました小林と申します。入社して約 4 カ月が経ちますが、まだまだ勉強不足で、患者様と関わっていく中で学ばせて頂いております。

地元が山梨で、住み慣れた土地でもあります。山梨の魅力を伝えながら、患者様とのコミュニケーションを図っていきたくと思います。

スタッフと協力しながら、一生懸命頑張りたいと思いますのでよろしくお願いいたします。



作業療法士

原田 久未

(はらだ くみ)

本年度より作業療法士として入社いたしました、原田と申します。

前職は全く違う職種をしていましたが、心機一転、リハビリの世界へと飛び込んで参りました。初めての経験に毎日が発見の日々ですが、患者さまの笑顔を励みに頑張らせて頂いております。

一日でも早く患者さまやそのご家族さまのお役に立てるよう、日々精進していきたくと思います。どうぞよろしくお願いいたします。



理学療法士

小久江 萌

(こくえ もえ)

平成 27 年 4 月付けで、新卒採用になりました小久江と申します。生まれも育ちも東京都のため、初めての一人暮らしをここ山梨県で始めたところです。甲府市の方々は優しく気にかけてくださるので、毎日充実した日々を送っております。

皆様とはリハビリといった部分でしか接点はございませんが、院内では気軽にお声をかけて頂けたら嬉しいです。今後、夢であった理学療法士になれたことだけで満足せず、患者様一人一人の為に一生懸命尽力し、心のよりどころになれるよう努力いたします。よろしくお願いいたします。



検査技師

中村 麻友美

(なかむら まゆみ)

平成 27 年 4 月 1 日付で栃木医療センターより転任してまいりました中村麻友美と申します。

山梨県に来てたくさんの人とふれあう事はもちろん、雄大な自然や美味しいフルーツも楽しみにしています。

先輩方に助けていただきながら、地域医療に貢献できるように精進してまいりたいと思います。

今後とも、どうぞよろしくお願いいたします。



管理栄養士

高橋 文太

(たかはし ふんた)

4 月から甲府病院に配属となりました。栄養管理室所属、高橋文太と申します。医療人として働き始めて、4 ヶ月が経ちました。甲府への配属がわかった当日は甲府に関して、いろいろと検索し、駅周辺の娯楽施設の少なさに驚きました。しかし引越して来た当日、家から見える富士山に心洗われ、これからは、そんな新鮮な気持ちを持ち続け仕事に臨んでいきたいと思いました。今後とも、ご指導ご鞭撻の程よろしくお願いいたします。



作業療法士

古澤 論

(ふるさわ さとる)

今年の 4 月から入社しました、作業療法士の古澤です。患者様が自宅や院内での生活動作でお困りのことを様々な工夫や練習を通して解決できるよう努めていきます。初めて甲府で生活することになりますが、地域の特性を知って皆さんのお力になれるよう精進していきます。



理学療法士

武井 宏樹

(たけい ひろき)

平成 27 年 4 月 1 日付で当院に赴任して参りました。山梨ははじめての地ですが、世界的に有名な富士山、富士五湖、食べ物など観光名所がたくさんあります。富士山のごとく大きく逞しく、富士五湖のごとく広く深く、ほうとうのごとく太く、時には桃のように甘い人材になれるよう尽力する所存であります。

未熟者ではありますが、みなさまのお力をお借りしながら精一杯頑張りますのでよろしくお願いいたします。



理学療法士

堀内 洋平

(ほりうち ようへい)

平成 27 年 4 月 1 日付で新卒採用になりました。堀内洋平です。生まれも育ちも山梨であり、山梨のことなら何でも聞いて下さい。

また小さい頃には、当院にお世話になりました。

患者さん一人一人に信頼される理学療法士になれるように頑張っていきたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

外来医師担当表

平成 27 年 8 月 1 日現在

…女性医師等

			月	火	水	木	金
一階診察室	消化器内科	診察室	廣 瀬 (受付は10:30まで)	稲 岡	鈴木(雄) (受付は10:30まで)		稲 岡
	消化器外科	診察室 1	鈴木(哲)	浅 川		鈴木(哲)	
		診察室 2	浅 川		高橋(ひ)	(乳腺外来) 高橋(ひ)	第1・3・5週 鈴木(哲) 第2・4週 浅川
		診察室 9	牧(第2週のみ)				
		化学療法 (五階)	診察室 1 診察室 2		高橋(ひ)	鈴木(哲) 浅 川	
	内 科	診察室 3	渡 邊	渡 邊	渡 邊	渡 邊	渡 邊
		診察室 4	黒 澤	黒 澤	黒 澤		黒 澤
		診察室 5		古屋(直)	古屋(直)	中 尾	奥
	呼吸器内科	診察室 6	午後		細 萱		
	循環器内科	診察室 6	田草川	中村(貴)			田草川
	神経内科	診察室 7			太田(恵)		太田(恵)
	脳神経外科	診察室 8	長 沼	長 沼	長 沼	長 沼	大学医師
	皮膚科	診察室 9 (共用)		川 村			
	整形外科	診察室 10 (共用)				整形外科	
	整形外科 (スポーツ・膝疾患治療センター)	1	萩 野		装具外来	萩 野	萩 野
2		千 賀		千 賀		千 賀	
3		落 合	落 合		落 合		
4			山 下	山 下	山 下		
5		装具外来					
二階診察室	検 査 室	内視鏡	午前(上部)		村 松	北 橋	
			午後(下部)		大学医師 渡邊		
	超音波	午前	腹部 検査科	腹部 検査科	心臓 田草川		腹部 検査科
		午後					
	小 児 科	1	内 田	内 田	加 賀	久 富	久 富
		専門外来 1 (午後・予約のみ)	久富・勝又 (循環器・フォローアップ)	久富・加賀 (フォローアップ・乳児健診)	神 経 加賀	予 防 接 種	フォローアップ 中村(幸) 代謝 内田
		専門外来 2 (午後・予約のみ)	神 経 加賀	循環器 勝又			加賀・篠原 (フォローアップ・乳児健診)
	専門外来 3 (午後・予約のみ)	神 経 神谷	神 経 中村(幸)	神 経 石井	第 1・3 週 小野(摂食)		
	産婦人科	1	滝 澤	雨 宮	菊 嶋	雨 宮	滝 澤
		2 (予約のみ)	雨 宮	菊 嶋	大学医師	滝 澤	菊 嶋
3		妊健 助産外来			妊健 助産外来		
眼 科		予約のみ 古屋(敏)	古屋(敏)	古屋(敏)		古屋(敏)	
泌尿器科(予約のみ)		奇数週 大学医師					
耳鼻咽喉科					矢 崎		

●受付時間 初診/午前8時30分～午前11時00分 再診/午前8時20分～午前11時00分(再診で予約を取られている方は予約時間まで)
(※水曜日午後呼吸器内科の受付時間は13:00～15:30です(診察13:00～16:00))

※右記のものについて
●小児科 専門外来 ●予防接種(小児科) 毎週木曜日 ●乳がん検診 毎週水・木曜日
ては事前の予約が必要となります。 ●乳児健診 毎週火・金曜日 ●人間ドック 毎週水・木曜日
●毎月第4金曜日 糖尿病教室 黒澤医師 ●脳ドック 毎週月・火曜日午後

助産師・看護師による専門外来のご案内

●母乳外来(月～金曜日) ●フットケア(月～金曜日) ●育児相談(月～金曜日) (※事前の電話予約をお願いいたします)

特殊外来ご案内

・「乳腺外来」については、毎週水・木曜日の午前中に高橋医師(女性)が診察します。検査についても女性技師が行っています。乳房にしこりなどの異常を感じたら、すぐに受診されることをお勧めします。

・「物忘れ外来」については、脳神経外科で行っています。ご家族が「忘れることが多い」と気づいたら、受診されることをお勧めします。

作品募集

「てんじん」に掲載する写真等の作品を募集しています。

★宛先 国立病院機構甲府病院 経営企画係 山田
e-mail:yamada-m@nhokoufu.hosp.go.jp

◆平成 27 年度 職員採用案内◆

看護助手・薬剤師の募集(パート)は随時行っています。

申し込み方法	*下記の電話番号に(土日休日以外)直接ご連絡下さい。
連絡先	国立病院機構甲府病院 庶務係長 TEL:055-253-6131 FAX:055-251-5579

編集後記

梅雨が明け、毎日暑い日が続いていますが、皆様いかがお過ごしでしょうか。さて少し前になりますが、富士山が山開きとなりました。今年は台風の接近もあり、あいにくの空模様だったようです。一方、NASAの探査機「ニューホライズン」が冥王星に最接近したニュースが流れ、そこには富士山級の氷の山々が複数映し出されていました。少し前まで、地球から最も遠く離れた太陽系第9惑星とされた冥王星ですが、現在は「惑星」ではなく、「矮惑星」と定義されているそうです。冥王星探査にかかわる全てのデータが地球に届くには16か月かかるそうですが、「ニューホライズン」はその後も更に遠くへ行く予定で、「エッジワース・カイパーベルト」と呼ばれるこのエリアはまだ解明できていない天体が多数存在しているそうです。なんだか、わくわくしてくる話ですよ。 (広報委員 K)